

# ながはま見聞録

## Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

9月13日(日)

### 退任の協力隊 今後の決意新たに

任期を終えた第2期地域おこし協力隊が、オンライン活動報告会「長浜協力隊サバイバー」を開催しました。

伝統工芸・観音・材木・魅力発信など、それぞれのテーマで取り組んできた3年間を振り返った5人は、これまでの苦労や喜び、そして今後の展望など、協力隊として生き残った者「サバイバー」として思いを語り、「終わりではなく、これからがスタート」と今後の決意を新たにしました。



9月15日(火)

### 伝統野菜を体感するワークショップ

えきまちテラス長浜のLOCO Kitchenで、伝統野菜を使った料理を、盲ろう者や視覚しょうがい者の人と一緒に楽しむワークショップが開催されました。参加者は、伝統野菜である尾上菜や高月丸ナスなどに直接触れ、生産者から調理方法などを学んだ後、料理を味わいました。また、目が見える人はアイマスクをして食事をし、目が見えない中で食事をする事の難しさを体験し、しょうがいについて理解を深めました。



9月17日(木)

### 動画に込めたメッセージ

長浜小学校合唱団制作のメッセージムービー「ともだちはいいもんだ」の完成披露報告会がさざなみタウンで行われました。

動画は、見る人に勇気や希望を抱いてもらいたいと制作。会場内は団員たちの気持ちが込められた歌声に包まれました。

団長の麻生結衣さんは、「みんなの希望が詰まっているので、多くの人に見てもらい、元気になってもらえれば嬉しいです」と思いを語りました。



9月18日(金)

### 心地よい空間の創出

道路上を一日限定の「公園」に仕立てる催し「Park(ing)Day」が、JR田村駅西側の市道で開催されました。

「ひとつなぎの風」をコンセプトに、人工芝やハンモックを設置し、図書コーナーやストリートチョークなどで「心地よい空間」を演出。たくさんの風鈴とカーテンで作られた「さざなみトンネル」も設けられました。来場者は友人や子どもたちとの寛ぎのひとときを楽しんでいました。



### 長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちょびっく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

9月19日(土)~22日(火・祝)

### 高校生が観客を魅了「えんげき CAMP! 2020」

NPO法人はまかるが、県内在中の高校生を対象として4日間の演劇ワークショップを開催。最終日は虎姫文化ホールで学生と劇団プラネットカンパニーとの共演による成果発表公演を開催しました。

演劇は朗読が中心で、身振り手振りで表現。短期間で完成させたとは思えないほどテンポのよい掛け合いで、それぞれが役になりきり観客を魅了しました。



9月27日(日)

### 高月まちづくりセンターリニューアル!

高月中央公民館として昭和54年に新築されて以来、40年にわたって地域の各種活動に利用されてきた高月まちづくりセンター。耐震化や老朽化などに対応するための改修工事が完了し、竣工式が行われました。

玄関やトイレなどの段差解消、授乳室・キッズルームなどが整備され、まちづくり活動や生涯学習の拠点として生まれ変わりました。地域の人に親しまれ、活用されることが期待されます。



9月27日(日)

### 自分の道を信じて進む勇氣

長浜文化芸術会館で、長浜市出身の免疫学者坂口志文氏の講演「免疫学とこれからの社会」が行われました。

坂口さんは、免疫反応を制御する細胞「制御性T細胞」を発見。さらにその機能を調節する遺伝子の働きも明らかにしたことが世界で評価され、数々の名だたる賞を受賞しています。

講演では自身の研究内容や、信念を持ち続けることの大切さを語りました。



10月4日(日)

### 森を満喫! コーヒーワークショップ

地元の森の魅力を感じ、森にかよってもらうため、ながはま森林マッチングセンターが西浅井町集福寺の森でコーヒーワークショップを開催しました。

コーヒー炭火焙煎体験では、焙煎によって豆の色が変わっていく様子や、香りを楽しみました。

焙煎体験後、森の中で焙煎したてのコーヒーとサンドイッチを味わい、ゆったりとした時間を森で過ごしました。

